



広報

しんち

新地町民憲章

1. ふるさとの海と山を愛し、美しい町をつくります。
1. 互いに助け合い、心の豊かな町をつくります。
1. 健康でしごとにはげみ、希望に満ちた町をつくります。
1. としよりを敬いこどもを愛し、明るい町をつくります。
1. 郷土の歴史を大事にし教養を高め、文化の町をつくります。

246号

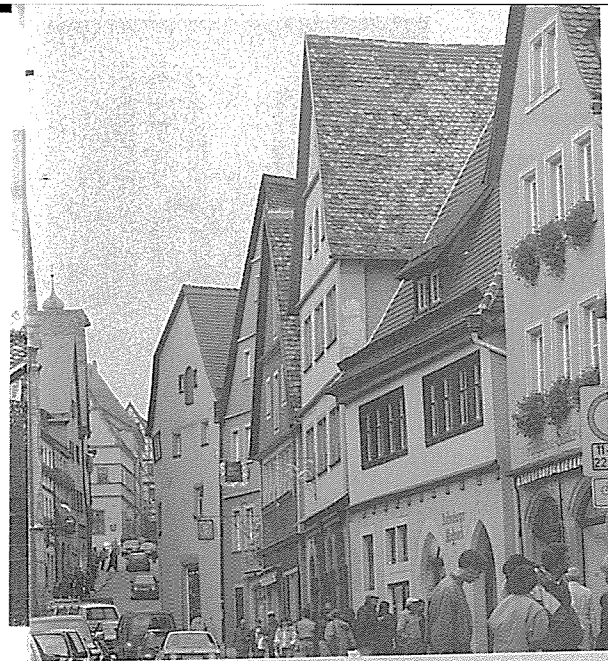
3/12

資源保護のため再生紙を使用しています。

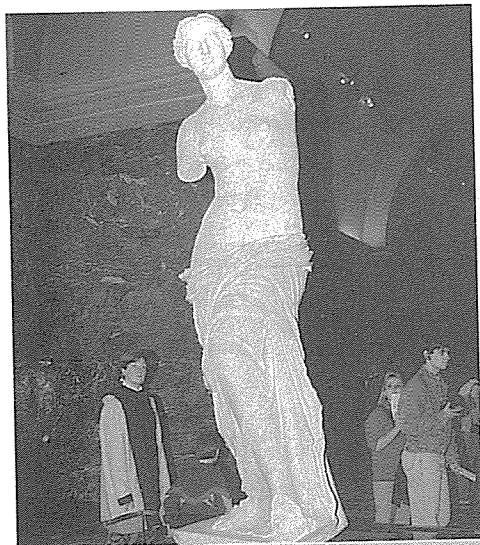


安波神社の海上渡御

海に生きる



ドイツの街は美しい。古い建物を大切に
街全体の雰囲気をごささないようにしていた。
個性と個性がお互いに良い影響を与えている街
という感じだ。



自由研修はみんなで世界最大の美術館ルー
ヴル美術館を見学した。一度は見たいと思っ
た、本物の「ミロのヴィーナス」に会えた。



ロンドン・バッキンガム宮
殿内で衛兵の交替式が行なわ
れるが、人だかりで見えない
との事なので、行進を垣間見
て満足した。

パリの中心地にあるリュク
サンブール公園。市民の憩の
庭園であり、恋人たちが愛を
語り合う庭園。



ヨーロッパ諸国の事情につ
いては、これまでテレビ、雑
誌等で断片的な知識しかあり
ませんでした。行って見て、
正に「百聞は一見に如かず」
行政の仕組み、街の様子、農
村風景、文化等々日本の状況
とは大きく違っていて、本当
に感動してまいりました。
第一に印象が深かったのは、
都市全体のデザインと街並の
美しさであります。どこの街
へ行っても古い教会、寺院、
宮殿が大切に保存され、それ
に博物館、美術館等の文化施
設、広い公園、緑地、広場等々
が全体的に調和のとれた状態
で配置され、それらをつなぐ
街並も外壁の色、型等全体的
にクラシック調にまとまって
いて緑の街路樹と一体感を保っ
て、実に落ち着いたたたずま
いとなっていました。
このような風景は、都市だ
けでなく、農村部にも広く存
在し、畑や牧場のなかに建っ
ている家も、屋根は茶色、壁
は白に統一され、窓辺のペラ
ンダにはゼラニウムの赤い
花が咲き、その美しい景観は、
私達の心をなごませてくれま
した。
また、文化の伝統の深さと
集積の偉大さは、ロンドンの

第一回新地町海外派遣事業「町民の翼」が、十
月二十九日、無事帰国しました。
西方市郎町総務課長を団長に各行政区や農協、
商工会、漁協など各種団体の推薦で構成された男
子二十人。国際理解を深めるとともに、幅広いも
のの視方を身につけてもらうことを目的に、イギ
リス・ドイツ・フランスの三か国をめぐる十一日
間の旅でした。
彼らはヨーロッパの土を踏み、そこで何を見て、
何を考え、何を感じてきたのでしょうか。今回は、
町民の翼を報告します。

特集

あこがれの「花の都」 パリに立つ！

第一回新地町海外派遣事業「町民の翼」帰国



パリ・エッフェル塔前



機内の西方団長(右)

百聞は
一見に如かず

(町総務課長・西方市郎)

団長あいさつ

団員一同、初期の目的を達
成し、無事に11日間の視察旅
行を終えて10月29日帰国いた
しました。
ヨーロッパ、それは明治以
来、百年この方、我々日本人
があこがれ、いろんな面で手
本にしてきた国々であります。

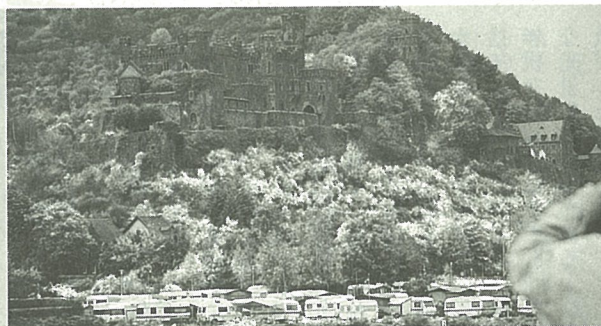


ヨーロッパの看板は小さい。そしてベランダにはきれいな花が飾られていて、生活を楽しんでいるようにみえた。日本人にもそんな余裕がほしい……。



ドイツ・ハイデルベルグ城内のワイン工場(世界一のワイン樽)
ヨーロッパでは水代わりに毎日ワインやビールを飲んだ。

曇空で非常に寒かったが、二時間ほどライン川下りを楽しむ。ゆったりした河の流れ、山の上や河岸に古城がたくさんあった。

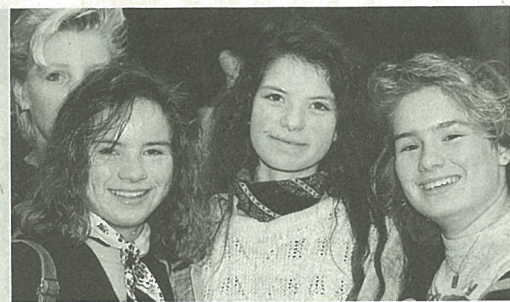


晩秋のヨーロッパ ホットな11日間の旅



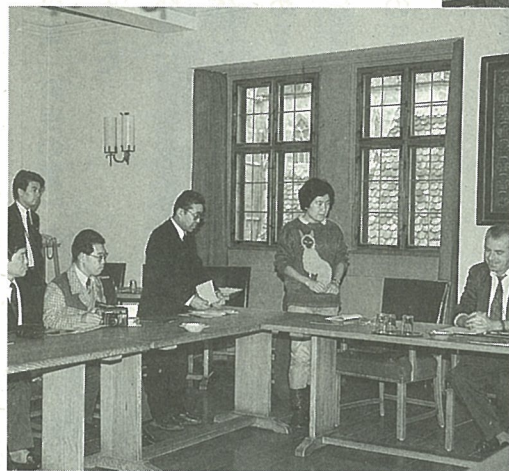
ドイツ・フランクフルトで花に水をかけるおばあさんをスナップ。

ドイツ・ハイデルベルグ城でいっしょだった女子高校生達。皆、陽気で明るい。



ローマ広場で記念写真を撮ろうとした時、結婚式を挙げたばかりのカップルが気軽に私たちの中に入ってきてくれた。
車のボンネットいっぱい花飾りをしてハネムーンにいく二人を私たちは拍手や手を振って見送った。

ヨーロッパ・フォト散歩



ドイツ・ローテンベルグ観光局を訪問。環境問題や歴史的な建物の保存などについて意見を交換し、交流を深めた。



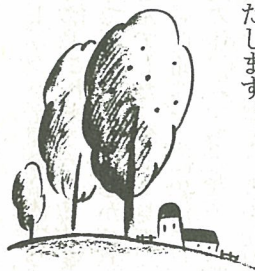
パリ・ノートルダム寺院はゴシック建築の傑作で、正面から左右のプロポーションが素晴らしく、何枚も何枚も写真撮った。



ドイツ・ハイデルベルグの歩道は広い。そして歩道の中に自転車道がありカルチャーショックを覚えた。

「町民の翼」経過

- 5月2日 町民の翼参加者募集 (行政区長会)
- 6月19日 第1回打合せ会
- 6月29日 第2回打合せ会 及び事前研修会
- 7月19日 第3回打合せ会
- 8月5日～6日 パスポート申請
- 8月20日 第4回打合せ会
- 8月29日 記録班会
- 9月3日 総務班・調査班合同会
- 10月2日 第5回打合せ会
- 10月19日～29日 結団式並びに壮行会
- 10月19日 ヨーロッパ研修
- 11月14日 記録班会
- 11月20日 第6回打合せ会
- 11月25日 解団式並びに報告会



大英博物館、パリのルーブル美術館、ベルサイユ宮殿等、時間の関係で一部ではありましたが、その展示品、収蔵品を見ると、古代オリエント、古代エジプト、古代ギリシャ等の彫刻壁画類から、有名なミロのビーナス、モナリザ等の美術品、絵画類に至るまで、気の遠くなるような歴史の古さ、深さに驚かされ、圧倒されました。

日本は経済面では、確かに世界的なレベルに達したとはいえ、行政面・文化面ではまだまだであり、これからも、多くのものをヨーロッパ諸国から学ばなければならないと実感した11日間でありました。団員一同、限られた時間ではありましたが、直接肌身で感じとった貴重な体験は、今後21世紀に向けた町づくりに生かされていくものと確信しております。

本事業の来年度以降のさらなる発展を期待してあいさついたします。



『第一回町民の翼』報告

自然や観光施設、目見張る

10月19日 晴れ

いよいよ町民の翼、出発。11時に農村環境改善センターに集合。助役さんや多くの町職員、町民の見送りを受け、成田空港に向う。午後10時15分離陸。飛行機はアンカレッジへ。

10月20日 曇

午前5時50分、パリのシャルル・ド・ゴール空港に到着。(日本では20日、午後1時50分)約16時間乗ったJALと別れ、エール・フランス機でイギリスへ向かう。食事は固いパン。このパンとスチュワードの高鼻を見ると、いやが上にもフランスにきたという気分になる。ヒースロー空港に到着。ロンドン市内を視察。一見全体

10月21日 晴れ

今日はミルトン・キーンズ市訪問。全員正装。ロンドン市内から郊外は、やはり整然としている。道路にゴミや枯葉はまったく見当たらない。ミルトン・キーンズ開発公社で市のあらましや歴史などの説明を聞く。日本式の「いかにも、あいさつ」という形式的なものではなく、すぐに本

10月22日 曇のち 晴れ

題に入った。でもジョークの中で、「今週は日本からの訪問が9組予定されていて忙しい。しかし、来週からは休養を取ることにしている。行き先は日本である。」等と言いきり拍手を誘った。ミルトン・キーンズは24年前に3町13村を統合開発した新しい町で、都市の機能と田園が調和した人にやさしい町づくりを進めている。道路も街に入るところは、わざとガタンとなる様に高くなっており、スピードが出ないようになっている。また、車道を人が歩くことがないようになっていた。1,300万本の木を植林し、道路わきの芝生も散歩できるようになっている。そろそろ、新地のことが恋しくなってきた。

10月23日 曇のち 小雨

その後、ゲートの生まれたゲートハウス、ローマ時代の面影を残しているローマ広場や公衆浴場などを見学。ライン川下り。さすがにドイツはワインの産地であり、どこもかしこもぶどう畑。昼食後、旅行にきて初めて雨になる。

町民の翼日程

- 10月19日 12時7分新地出発
↓午後9時30分成田発
- 10月20日(イギリス)
トラガルファー広場、国会議事堂、バックキンガム宮殿等視察、午後自由研修
- 10月21日(イギリス)
ミルトン・キーンズ訪問
- 10月22日(イギリス→ドイツ)
レーマ広場、ゲートハウス、皇帝の間等視察
- 10月23日(ドイツ)
近郊視察、ライン河下り
- 10月24日(ドイツ)
聖霊教会、学生牢、ハイデンベルグ城等視察
- 10月25日(ドイツ)
ローテンベルグ観光局訪問、午後移動
- 10月26日(ドイツ→フランス)
リュクサンブール公園、シャゼリゼ大通り、コンコルド広場、ノートルダム寺院等視察
- 10月27日(フランス)
ベルサイユ宮殿視察、午後自由研修
- 10月28日(フランス→イギリス)
午前自由研修、機中泊
- 10月29日 午後3時35分成田着、電車で午後9時58分新地着

夕食後、全員で今までの反省や今後のことを話し合う。

10月24日 曇

毎日、パン、コーヒー、ハムの三点の朝食。9時に出発してハイデンベルグ城へ。実際の戦闘用に使われた城のため、時の城主により改修等が行われた。素晴らしい何枚も何枚も写真を撮った。そろそろ、家が恋しくなってきた人もいます。ドイツ名「ケッペルハー」と名付けられた人もいた。

10月25日 曇

9時にローテンベルグ市内視察及び観光局訪問。全員正

10月26日 曇のち 晴れ

装。約1時間ローテンベルグの環境行政、歴史的建造物が多い中での保護等について説明を受けた。ここでも交通安全のため車道と自動車道が区別されていた。夕食をホテル最上階レストランでとる。きれいな夜景で気持ちが良い。話が弾む。いびきの話になり、来年からはいびきも頭にいれて部屋の組合せをすると、事務局では話していた。

10月27日 曇のち 晴れ

今日は自由行動の日であるが、前に相談してベルサイユ宮殿、ルーブル美術館、そして夜はムラン・ルージュでショーを見ながら食事をする事にした。少し郊外に出るとすごい霧が発生していて寒い気がする。日曜日のためベルサイユ宮殿への見物客が多く、すでに長い行列が続いていた。ベルサイユ宮殿は外館も素晴らしいが、中に入って再度ビックリ。各部屋の彫刻、絵

10月28日 曇

画の大きさ、飾り物、目をみはるものばかり。ルーブル美術館では、ダヴィンチのモナリザの絵や、ミロのビーナスの像を中心に約1時間見学した。午前中自由研修。お土産を買いにいく人、ホテルの近くを歩く人、それぞれ時間を過ごす。近くを歩いてみて犬の糞があらちちらにころがっているのにはビックリした。また、相変わらず落書きが多い。しかし、パリもまた電柱がなく街がスッキリしている感じがした。広告も広告塔だけだった。広告塔は、夜はライトアップされきれいに見えた。午後いよいよ帰り支度。ロンドンを經由して午後6時47分成田に向けて出発。

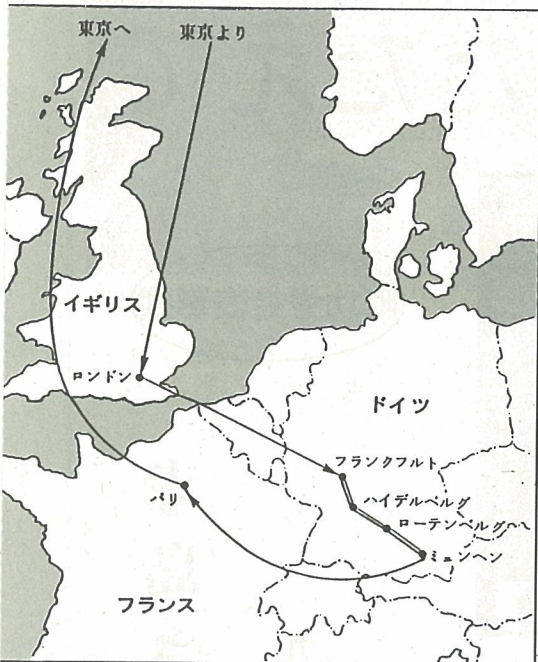
10月29日 晴れ

機内食を食べたら眠くなり、今までの疲れもでて皆おとなしくなった。成田に午後3時15分に着く。(ロンドンでは朝の6時15分)本来なら朝6時だが、時差のため日本では午後3時。どうもこの変で時差ボケと言われるようだ。無事帰って来たという安心感と、半年前からさかいでいでもう終わりがかというものたりなさも出てきた。

長いようでもまた短かったような町民の翼でしたが、各国の良いところを新地町の今後の町づくりのため提言し、生かすよう今後も20人一体となり頑張る事を約束し、第一回町民の翼報告といたします。(記録班の日誌より抜粋)

町民の翼団員名

氏名	勤務先等	備考
西方市郎	新地町役場	団長
星 薫	新地町役場	事務局
齊藤智英	東 機 賀	総務班
齊藤 寿	東北浅野防災設備	総務班
林 隆雄	農 業	記録班長
加藤 優	サンリット工業	調査班
川上高夫	苗木緑化木生産	総務班
水戸洋一	水 戸 装 飾	調査班
石田初男	多 摩 精 密	調査班
村上哲夫	朝 日 館	調査班長
寺島吉一	寺 島 精 肉	記録班
佐藤欽一	イマイズミ工業	調査班
渡部喜一	広 域 消 防	総務班
桜井正孝	桜 井 電 器	記録班
大須賀昇	J R 東 日 本	記録班
荒 純一	新 和 工 業	調査班
小島健男	多 摩 精 密	総務班長
目黒雅夫	目 黒 商 店	記録班
加藤順一	新 地 町 農 協	総務班
寺島勝治	新 地 漁 協	記録班





受彰の喜びを語る平間さん

秋の叙勲 平間 正治さん(城内・71歳) 勲五等双光旭日章 を受賞

平間さんは、元海外移住事業団職員で昭和五十二年から六十三年までの十一年間、ケニア派遣専門家として「ナツツの王様」マカダミアナツツの育種と栽培技術の指導の貢献が認められ、今回、勲五等双光旭日章を受賞しました。現在、ケニアの対日輸出額トップはマカダミアナツツで、開発途上国では換金作物の輸出は重要な外貨獲得源になっています。

平間さんは、「ケニアには一年もいる気はなかったが、現地の農民の貧しさを見て帰れなくなつた。今回の受賞は、家内のおかげです」と喜びを話していました。



県交通対策協議会長表彰の伝達式

▽交通安全優良団体
相馬地区交通安全協会新地支部青年婦人部
新地町長・新地町交通対策協議会長連名表彰
▽交通安全功労者
渡部信男(杉目)
鈴木忠光(新地町)
横山健志(明地)
菊地隆男(鉄炮町)
鈴木清子(藤崎)

▽交通安全功労者
目黒 真(木崎)
渡部信男(杉目)
荒 二郎(中里)
▽交通安全優良団体
相馬地区交通安全協会新地支部青年婦人部
新地町長・新地町交通対策協議会長連名表彰
▽交通安全功労者
渡部信男(杉目)
鈴木忠光(新地町)
横山健志(明地)
菊地隆男(鉄炮町)
鈴木清子(藤崎)

溜池の管理人として四十九年の長きにわたり溜池を管理し、農業用水利の便を計った功績は他の模範であります。

感謝状贈呈者

(敬称略)
(株)佐藤製作所 代表取締役 佐藤 勇
小幡英一(今神)
(株)又屋水産 代表取締役 後藤和夫
かめや工機(株) 亀谷 護

渡辺建設 代表 渡辺 謙
あぶくま信用金庫 代表取締役 小賀坂廣征
目黒みさを(富倉)
遠藤徳雄(小川)
(有)荒工務店 代表取締役 荒 貞夫
井上康夫(中島)
立正佼成会原町教会
渡辺義光(大山田)
福田さきわけ地蔵尊建立建設委員会代表 高橋良一

町交通安全総ぐるみ大会 事故0の町を目指し

町交通安全総ぐるみ大会が、十一月七日、農村環境改善センターで開かれました。大会は町民の交通安全についての意識と自覚を高め、交通事故を防止し、安全で安らぎのある地域社会を実現するため、毎年行っているものです。

大会では、初めに交通事故犠牲者に対する黙とうを捧げた後、交通安全功労者・交通安全団体などの表彰を行いました。

続いて町民代表として林由香さん(福田小六年)、伊藤けさ子さん(交通安全母の会)、斎藤キヨさん(老人クラブ連

合会)がそれぞれの立場から提言を行い、交通安全を呼びかけました。

受賞者は次のとおり。

表彰者名

(敬称略)
福島県交通対策協議会長表彰
▽交通安全活動協力者
飯土井 喜基(今神)
▽優良交通安全関係団体
新地町立新地小学校
福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰
▽交通安全功労者
目黒 真(木崎)
渡部信男(杉目)
荒 二郎(中里)
▽交通安全優良団体
相馬地区交通安全協会新地支部青年婦人部
新地町長・新地町交通対策協議会長連名表彰
▽交通安全功労者
渡部信男(杉目)
鈴木忠光(新地町)
横山健志(明地)
菊地隆男(鉄炮町)
鈴木清子(藤崎)

多年のご功績をたたえて



喜びの受賞者のみなさん

町功労者表彰式

寺島さんら七人を表彰 九団体・五人に感謝状

町では、長年にわたり各分野で活躍され、町政の進展と公共の福祉に貢献のあった方々を毎年表彰しています。

今年の表彰式は十一月三日、農村環境改善センターで行い、自治・教育文化・防災・篤行などの功労のあった七人を表彰しました。また、席上町に多額の金品等を寄付された九団体五人に感謝状を贈りました。

表彰者

自治功労

寺島洵一氏(小川・69歳)
昭和五十四年四月から十二年の永きにわたり議会議員として活躍し、この間議長、副議長を務めるなど町政の振興に尽力し、地方自治の発展に寄与しました。

目黒秀夫氏(小川・75歳)
昭和五十四年四月から十二年の永きにわたり議会議員として活躍し、町政の振興に尽力し、地方自治の発展に寄与しました。

教育文化功労

星 茂氏(埼玉県大宮市・70歳)
日本美術院特待無鑑査として、その才能をいかんなく発揮され、この度、町に対し、その作品を寄付され、本町教育文化の振興に寄与しました。(新地町駒ヶ嶺字原田出身)

防災功労

目黒廣忠氏(木崎・49歳)
昭和三十六年四月新地町消防団に入団以来三十年間防火思想の啓蒙に努めるとともに分団長として、団長を補佐し、団員の指導育成並びに消防団の発展に寄与しました。

篤行功労

三浦權兵衛(大山田・81歳)
農業に専念しつつ、四郎平



受彰者代表謝辞を述べる寺島洵一さん

農免道 待望の起工

新地町杉目字飯樋・谷地小屋字狼沢間(二・三五〇)は、幅員五(五)を結ぶ農免道路の起工式が十月三十日、起点となる飯樋地区で行われました。農免道路は新地町のシンボル・鹿狼山と新たな名所になりつつあるバンビりんご団地



安全を折りクワ入れ

などを結ぶ道路で、沿線の振興に大きな役割を果たすものと期待されています。起工式には町、県原町農地事務所、工事関係者など約三十人が出席、神事のあと、高橋豊吉県原町農地事務所長、荒町長らが工事の安全を祈りました。

同工事の総工費は約二億五千二百万円、平成六年の完成を目指しています。

このほど新地町農協が第3回「福島県売れる加工品コンクール」に出品したイチジクの「さとう煮」「びんづめ」が、特別賞を受賞しました。これは同農協イチジク加工グループ(代表志茂尚子)が昨年から商品化に向けて取り組んできたもので、特に今年の九月に入ってから毎週一回イチジク加工の研究を行ってきた。



商品化に取り組むイチジク加工グループ

農協加工グループが研究



さとう煮などの加工品

した。これからは販路を開拓すること、若い人をターゲットにした加工に取り組んでいきたい」と意欲を燃やしていました。

また、農協では十二月十日にイチジクワインの製造を委託した長野県の(株)安曇野ワイン工場に出向き、味の最終選定を行うことにしています。販売予定は三月。

イチジク加工、始動！ ふくしま県 売れる加工品 コンクールで特別賞

旧伊達藩ゆかりの5市町スクラム

「ふるさと従兄弟サミット」開く

交流深め伊達開拓 精神で地域おこし



5首長、武者姿で従兄弟サミット

明治時代初めの巨匠伊達藩士の北海道移住が縁で、ふるさと姉妹都市・歴史友好都市の提携している北海道伊達市と新地町、宮城県亘理町、山元町、柴田町の五市町による「伊達開拓・ふるさと従兄弟(い〜とこ)サミット」が、十一月二十一日、亘理町中央公民館で開かれました。先人の残した功績を後世に伝え、不屈の開拓精神を地域づくりに生かそうと誓い合いました。

サミットに先立ち、設立総会が行なわれ、事業計画、予算や次期開催市町などを話し合いました。

この中で、(1)各市町が開催するイベント事業の参加など相互交流。(2)各市町の事業や文化、歴史等の相互提供。(3)住民の相互交流。(4)各市町の物産展への協力などを満場一致で採択しました。又、サミットは毎年各市町もち回りで開催する事とし、来年は伊達市、再来年は新地町の順に決まりました。サミットには荒新地町長、阿部伊達市長、伊藤亘理町長、千石山元町長、平野柴田町長と各関係議長、地元亘理町民ら約五百五十人、新地町からも議員、区長、町職員などが



サミットに先立ち開かれた設立総会

出席をしました。五市町の首長や議長は、伊達市が用意した陣羽織・甲冑(かつちゅう)姿で登場し、町のような歴史をそれぞれ紹介しました。続いて、河北新報社編集本部の秋田伸部長が「歴史に学ぶ地域づくり」と題して基調講演、引き続き、五市町の首長が武者姿で「地域活性化に生かそう 伊達開拓精神」をテーマに公開討論を行いました。会場を埋めた参加者は、五首長の話を熱心に耳をかたむけていました。最後に「先人の残した功績を後世に伝え、助け合いながら相互交流。地域振興に努める」というサミット宣言を採択して閉会しました。

(二)寄付ありがとう

教育振興基金へ

(有)荒工務店(代表取締役 荒貞夫)より 十万円

加藤光子さん(杉目)より 十万円

荒正昭さん(大山田)より 十万円

一般寄付

井上康夫さん(中島)より 十万円

大和プロダクション(阿部 四郎社長)より 二万円

社会福祉協議会へ

荒昭夫さん(今神)より 十万円

荒コウさん(沢口)より 十万円

寺島幹夫さん(小川)より 十万円

福島ヤクルト販売(株)原町営業所より 一万五千四百十円

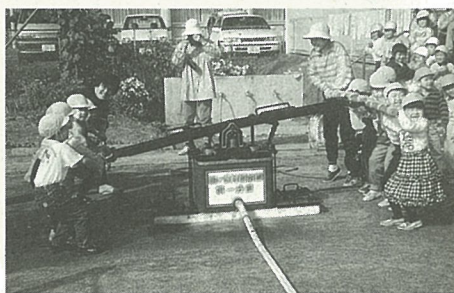
図書寄贈

菅野胞雄さん(菅谷)より 文庫本 二百二十冊

渡部エミさん(渡民)より 新書版 二百五十冊

年末・年始 火の用心！

こちら消防新地分署



わんよう

みんなで「ワッショイ」腕用ポンプ

この腕用ポンプは昭和24年3月に購入したもので、戦後間もない物不足の時に村の予算、村人の寄付により購入した大変貴重なものでした。これを消防職員が復元し、4保育所で放水訓練をしました。子供達も保母さんたちも一緒にワッショイ、ワッショイ。ポンプをこいだり筒先を構えたり、とても楽しい訓練でした。

今年、新地町は火災が非常に少ない年でした。過去にこれほど少ない年はありません。

十月三十一日現在、出火件数、ばや四件、損害額九千円で町民一人当たりすると一円の損害額です。福島県の平成二年の出火件数は、八百三十六件、損害額約三

十六億円、県民一人当たり千七百円。これと比較しても一目瞭然、いかに少ないかがわかってと思います。しかし、まだまだ安心は出来ません。この広報しんちが、みなさんの手に届くころでも「だいじょうぶかな」と心配されます。

いよいよ、これからが火災の多発する時期になります。お父さんのタバコの火、お母さんのでんぷら鍋、それから、焚火の後始末が火災原因のワースト3です。何かと気忙しくなる年末年始、火のもとに充分注意しましょう。



多くの農作物が出品された共進会



人気を集めた縄ない競争

また、駒ヶ嶺小学校の輪車乗り発表会や、二日間にあたって縄ない競争、女子腕相撲大会、カキの皮むき競争など多彩なイベントが行われ、腕に自信のあるお年寄りやお母さんたちが家族や地域の声援をうけながら挑戦をしました。

天候にもめぐまれ、大勢の町民が年に一度の「感謝祭」を楽しみました。



みごとな作品をズラリと展示

また、四日の芸術発表会ではウイングポップス、おどり会、お母さんコーラス、新竜会など日頃の練習の成果を披露し、盛んな拍手をうけていました。



老人会員の苦心の作品

イベント満開

にぎやかに産業まつり

『ひとめぼれ』試食会
人気呼ぶ

第六回ふるさと産業まつりが、十一月二十三日、二十四日の両日、農村環境改善センターで開かれ、新鮮野菜の即売や楽しい盛りだくさんのイベントが行われました。

「おこそう農業、拓こう漁業、みんなで伸ばそう商工業」をスローガンに実行委員会(町、



一輪車乗りの妙技にさかんな拍手

みごとな作品 芸能を披露



日頃の練習の成果を発表

町文化祭が、十一月三日、四日の両日、農村環境改善センターで開かれ、大勢の町民で賑わいました。主催は、新地町文化協会。

会場には町内の愛好者が手掛けた盆栽、生花、書、俳句、短歌などの作品が並び、茶道の野だてコーナーも特設されました。

また、そのほか、老人会会員の作品及び成果、公民館・勤労青少年ホーム教室生の各種講座の受講生の作品も多数出品されました。

第3回ふくしま駅伝

健闘! ご苦労様でした

新地チーム 第76位



緊張の中、たすきを待つ選手たち

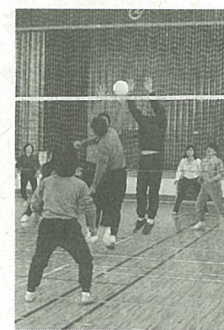
第3回ふくしま駅伝は、十一月二十四日、県内九十市町村から八十五チームが出場、千九百九十人の精鋭たちが健闘を競いました。当日は、気温が低く、強い北西の季節風が吹いていましたが、各チームとも一本のたすきをつなぎ合い、全力を出し切りました。その結果、福島市が総合優勝。

新地町は、八十五チーム中七十六位、タイムは六時間十九分四十秒でした。(前回は七十七チーム中七十二位、タイムは六時間十八分二十五秒)強い風の影響で全体的にタイムが昨年より大幅に下回ったなかで当町は健闘しました。今後のご活躍を期待します。御苦労様でした。

バレーボールで交流

相馬地区農業改良

推進員協議会



駒ヶ嶺公民館でバレーボール交流会

相馬地区農業改良推進員協議会が、十一月十三日、駒ヶ嶺公民館でバレーボール交流会を開きました。同協議会は、新地町、相馬市、鹿島町三市町の改良推進員で構成し、会員の情報交換と相互の親睦を

目的に会議、各種研修会、スポーツ交流会などを行っています。当日は、事務局の県相馬農業改良普及所、改良推進員OB会員を含め約百人が参加し、楽しくバレーボールで交流しました。

今年は、夏から秋にかけての長雨と不順天候で農作物に多大な被害がありました。この日ばかりはそれらを忘れバレーボールで交流し、試合終了後には奥の相善公園で昼食会を行い親睦を深めていました。

元プロ野球巨人軍選手で現野球評論家の中畑清さんを招いての野球教室が、十月五日、町民グラウンドで開かれました。町商工会青年部(大野隆夫部長)が結成十五周年を記念して企画したもので、小・

中・高校生約百二十人が参加しました。

中畑さんは現役時代の背番号24のユニホーム姿でさつそうと登場し、実技指導を行いました。

「バッティングは素振りが基本。



基本の重要性を説く中畑さん

野球教室終了後、農村環境改善センターで、町民二百人が参加して「中畑清氏とのふれあいパーティー」が開かれ、中畑さんのスピーチやカラオケを聞いたり、一緒にカメラに納まつたりして楽しいひとときを過ごしました。

漫然と振るのではなく、自分の打つポイントをしっかりと決めて振ることが大切。など、具体的にアドバイスをしながらかつと守備の指導をしました。

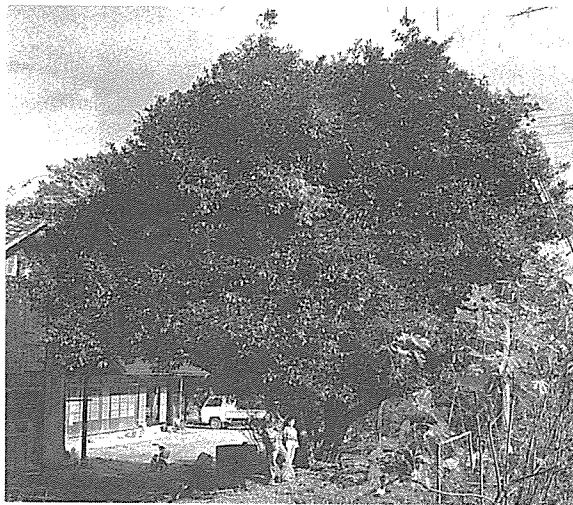
参加者たちは中畑さんのテレビ解説と同じ、明るくユーモアを交えながら、情熱的で温かい指導に感銘を受けていました。



トピックス
は、町内の話題をレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、企画振興課☎62-2111までお寄せください。



中畑野球教室
児童ら120人
プロの技術学ぶ
商工会青年部主催



樹種名	ゆ ず
所在地	新地町大字福田字新田53
所有者	草野輝男氏
樹 齢	68年
樹 幹	4本立
根廻り	約195cm
樹 高	9m
樹 冠	10m

バナは数少ない日本原産であり、白いすっきりとした花形を文化の象徴として文化勲章に取り入れられています。

私たちの住んでいる福島県から宮城県にかけては、植物分布のうえから見ると寒冷地帯と温帯地帯の接点にあたり寒冷地植物の南限(例、ハマナス等)温帯地植物の北限(例、竹、柿、いちじく等)となるものが数多くあり、この地方の植生を豊かなものにしております。

今回紹介する「ゆず」もこの一つでこの地方を北限とし、おられますが、町内にもかなり昔から植えられ親しまれておったようであらう中興の校歌の中にもみえております。

草野輝男氏宅のゆずは、母親のセキノさん(八六歳)が種を蒔いたものが成長したもので、今や樹齢として六十を過ぎたものではないかと、むしろ樹齢ではもっと古いものも町内にはあるようです。しかし、樹の太さ、高さ、枝の広がりや樹勢など樹全体の

ゆ ず (柚子)



姿から受ける感じはすばらしく、ゆずとしては町の代表的な名木であることは間違いないところである。

このような見事な樹を育てられた秘訣をお聞きしたところ、やはり寒さに強いところから雪折れ等も多く、「冬になると葉の付いた大きな竹を何本も樹に被せて寒さから樹を守った」という苦心談を語ってくれました。

神の時をつつし住まう

柚子湯かな (富峰)

ミカン科(約百二十属、千種)ミカン属に属し中国原産ゆずは吸い物、ゆずみそ、ゆず餅、ゆず菓子など独特の食文化を形作っている。

また同じミカン属の中のタチ

11月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日～17日(日曜日や祭日に関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

収集場所	完全収集	収集できないゴミ			収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
		出し忘れ	記名なし	分別不良等			出し忘れ	記名なし	分別不良等
15日収集地区	作田公会堂前	◎			16日収集地区	原公会堂前	◎		
	作田農協倉庫前	◎				富倉内公会堂前	◎		
	釣師北畑水防倉庫前	◎				駒ヶ嶺河原栄一宅前	◎		
	大戸浜森商店西側	◎				上ノ町八巻克也宅北側	◎		
	今泉佐藤商店東側	◎				新町遠藤商店前	◎		
	駒ヶ嶺新林住宅内	◎				沢口公会堂前	◎		
	城金金子坂収集所	◎				明地火の見前	◎		
	藤崎公会堂前	◎				大上真弓公会堂前	◎		
	波民渡部宅東側	◎				下真弓公会堂前	◎		
		◎				目集荷会堂前	◎		
16日収集地区	中里公会堂前	◎			17日収集地区	明地火の見前	◎		
	中木島公会堂前	◎				大上真弓公会堂前	◎		
	中木町営住宅内	◎				下真弓公会堂前	◎		
	小川公会堂前	◎				目集荷会堂前	◎		

(11月18日調べ)

■年末年始の犯罪防止■

慌ただしい時期の心のスキにご用心

一年の締めくくりである十二月は、正月準備などで慌ただしい時期です。家を空けることも、お金を持ち歩くことも多くなつてきます。そんな気ぜわしさのちよつとした心のスキをドロボウはねらっています。

年末年始は、空き巣ねらいやスリの稼ごどきです。外出前、おやすみ前のカギのかけ忘れや、スリ、ひったくりなどに十分注意しましょう。



保健婦の健康メモ

日を追うごとに肌に触れる風も冷たくなってきました。今年ももう師走。一年も終ります。

この時期には、忘年会等でお酒を飲む機会も多くなりますのでちょっと一言。

お酒の効用として、食前酒は心身の緊張をといて食欲を増進させ、晩酌は一日の疲れをいやし、明日の鋭気を養うなどの良い面があります。

しかし、お酒を飲みすぎると二日酔いや急性アルコール中毒になったりする悪い面もあります。お酒の飲み方の上手下手はお酒の良い面、悪い面をよく知るところからはじまります。

アルコールは胃や小腸で吸収され、大部分は肝臓で代謝されますが、一部は代謝されずに肝臓をそのまま通り抜けて全身の作用をおよぼします。

飲酒習慣と健康

お酒はほどほどに

栄養摂取の偏りなどからビタミンやミネラルのバランスがくずれます。肝臓の代謝能力の限界は男性で一日日本酒三合程といわれていますが、これを越えて摂取すると脂肪肝、



さらには肝炎などの重い障害をおこす危険が高くなります。また、血圧も一日日本酒二合をこえると高くなる危険性があります。その他、脳出血、食道癌や慢性肝炎なども関連があり、さらに、身体的依存を生じて精神症状や行動異常を招くこともあります。

健康を損なわないためには、高血圧の予防、肝臓障害の発症メカニズムを考えて、日本酒にして一日二合程度までとし、また、毎週二日程度の飲酒しない日を設けることが良いでしょう。また、妊娠中、または妊娠が予測されるときは胎児のため特に飲酒はやめたほうが良いでしょう。



まゆみ 菊地真裕美さん(高田)
♥S47.7.7生・血液型O型・かに座

今年最後の広報紙を飾る爽やかレディーは、*今、青春/*たけなわの明るいお嬢さんでした。

☆何人家族ですか。
○七人家族です。

☆お勤めはどちらですか。
○相馬市の縫製会社に勤務しています。

☆地元で就職した動機は？
○自然に恵まれて、友達がいっぱいいるこの町が好きだから。地元指向だったんです。

☆休日は何をしていますか。
○友達とショッピング。それと、三カ月前に、バンドの「ウイングポップス」に誘われてはいたので、キーボードの練習などをしていました。

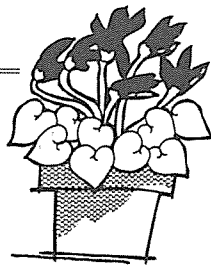
☆ウイングスポップスは結成十七年以上にもなる息の長いバンドです。紅一点です。

○皆さん、大人でとても感 (ありがとうございました。)

☆休日は何をしていますか。
○友達とショッピング。それと、三カ月前に、バンドの「ウイングポップス」に誘われてはいたので、キーボードの練習などをしていました。

☆最後に、一言。
○毎週日曜日夜八時に駒ヶ嶺公民館でバンドの練習をしています。皆さんも、お気軽に参加して下さい。

消息



10/21~11/20

届出

▷出生（届出は14日以内に）
おめでとうございます。

(子供) (親) (地区)

く	や	坂元	郁夫	釣	師
空	へい	荒	和佳	今	神
涼	り	目黒	后省	小	川
英	き	斎藤	崇淳	岡	
ゆ	紀	佐藤	光彦	今	泉
由	し	小野	勝則	釣	師
ま	志	加藤	真久	富	倉
真	希	高口	泰	菅	谷
と	仲				
伸	じろ				
郎	郎				

▷死 亡（届出は7日以内に）
おくやみ申し上げます。

(死亡者) (年齡) (地区)

森 初雄	64才	富 倉	
三島 雅	98才	大戸浜	
荒 勇	86才	大山田	
横山清一郎	81才	中 里	
加藤 忠雄	82才	大戸浜	
目黒ヨシキ	80才	杉 目	
後藤サツキ	77才	藤 崎	



町営宅地分譲 予約公募受付

みつめているのは——未来、21世紀に向けてエネルギーの新しい火が燃える——

水と緑に恵まれた
ゆとりある田園住宅 宅地分譲 全19区画

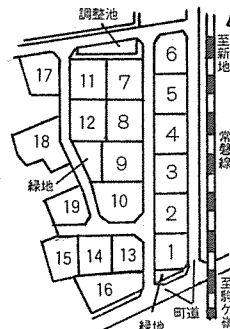
●募集要項●

- 所在地 新地町小川字原添地内
- 分譲区画数 19区画
- 宅地予定面積 約289㎡～約494㎡
- 分譲予定価格 1㎡当たり約19,500円～約22,000円
- 交 通 J R新地駅より徒歩10分、
小川バス停より徒歩10分

- **施設** 上水道、舗装道路、排水路
- **申込資格** ①自ら居住する住宅を建築するために宅地が必要な方。②土地代金を確実に納入できる方。
- **分譲条件** ①住宅用地としての用途以外には使用しないこと。②住宅を3年以内に建築に着手すること。③宅地の転売及び貸付は認めません。
- **受付期限** 平成3年12月25日まで
- **申込場所** 新地町役場企画振興課(☎62111)

今月の納税等

固定資産税	第4期
国民健康保険税	第5期
国民年金	12月分
水道料	第1、第6
行政区	



区画の面積

區画	面積	區画	面積
1	約289㎡	11	約391㎡
2	約342㎡	12	約390㎡
3	約342㎡	13	約313㎡
4	約342㎡	14	約337㎡
5	約342㎡	15	約321㎡
6	約351㎡	16	約494㎡
7	約392㎡	17	約367㎡
8	約392㎡	18	約486㎡
9	約442㎡	19	約328㎡
10	約470㎡		

※確定測量が完了していないので、計画面積で表示しています。

人口 & 世帯

11月1日現在（ ）内は前月比

人 口	8,973人	(+11)
男	4,371人	(+4)
女	4,602人	(+7)
世帯数	2,151世帯	(+4)

28日	27日	26日	25日	24日	23日	22日	10月
入札、ほ場整備事業懇談会、ゲートボール大会、土地改良区理事会	運動会、城内地区運動会	記念交流会、新地地区	新地少年野球十三周年	ナガホリ表彰祝賀式	相馬地方広域園議会議、松ヶ房ダム調整審議会	護学院載帽式	式、公立相馬総合准看
							新地火力線新設安全祈願祭
							火葬場建設に伴う調印

町長日記

町づくりにあなたの若さと情熱を

平成4年度
新地町職員募集

みの方を含む。

● 申込先 平成3年12月

● 受験資格 昭和37年4月
2日から昭和45年4月1

学卒業した方。(卒業見込

※詳しくは、役場総務課総務係（☎622111）へ。

20日	18日	17日	15日	14日	13日	12日		11日	10日	9日		7日		6日		5日		3日	1日	11月	31日	30日	29日		
公共投資推進国会懇談会	相馬北部土地改良区理事會	商工会ソフトボール大会	役場火災訓練	訓練	公立相馬総合病院火災	相馬地区改良推進員	県港湾整備促進協議会	員教養講座講演会	相馬地方農業用施設維持審査会、相馬地方職員教養講座講演会	駒ヶ嶺老人と婦人の集い	尚英中文化祭	土地改良区総代会	交通安全総ぐるみ大会、	交とみ子受章祝賀会	土地改良区理事会、伏見とみ子受章祝賀会	中畑清野球教室	県土地連役員局長会、	中島地区運動会	彰式、杉目地区運動会	課長会	安波神社渡御祭、町表	火葬場特別委員会	農免道路起工式	速自動車道総決起大会	公設卸売市場陳情、高